

サイバースhots取扱説明書

はじめにお読みください

お買い上げいただきありがとうございます。
本書と別冊の「サイバースhots取扱説明書 活用編・困ったときは」をよくお読みのうえ製品をお使
いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



あわせてご覧ください。

取扱説明書「活用編・困ったときは」(別冊)
進んだ活用法と、困ったときの解決方法などを説明します。

サイバースhotsの最新サポート情報(製品に関するQ&A、パソコンと
の接続方法など)はこちらのホームページから。
<http://www.sony.co.jp/cyber-shot/support/>

警告 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、人身への危害や火災などの財産
への損害を与えることがあります。

「活用編・困ったときは」の2ページ、136ページから138ページに、製品を安全にお使いいただくための
重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。ご使用前によくお読みいただき、製品を安全に
正しくお使いください。またお読みになったあとは、いつでも見られるところに保管してください。

この説明書は100%古紙再生紙と
VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物
油型インキを使用しています。

eco info

© 2005 Sony Corporation Printed in Japan

付属品の確認をしてください

万一、不足の場合はお買い上
げ店にご相談ください。

- ACアダプター
AC-L15A (1)
- 電源コード(1)
- リチャージャブルバッテ
リーパックNP-FM50 (1)
- 花形レンズフード(1)
- レンズキャップ(1)
- USBケーブル(1)
- ビデオケーブル(1)
- ショルダーストラップ(1)
- CD-ROM(サイバースhots
アプリケーションソフトウエ
ア/Image Data Converter
SR) (2)
- サイバースhots取扱説明書
はじめにお読みください(本
書)(1)
- サイバースhots取扱説明書
活用編・困ったときは(1)
- 保証書(1)

ご注意

- はじめてお使いになるときは、付属のバッテリー NP-FM50を充電してください。
- 液晶画面とファインダーは有効画素99.99%以上の非常に精密度の高い技術で作られてい
ますが、黒い点が現れたり、白や赤、青、緑の点が消えないことがあります。これは故障で
はありません。これらの点は記録されません。
- 本機は精密機器です。レンズや液晶画面をぶつかけたり、無理な力をかけないでください。
また、落下防止のため、ショルダーストラップを取り付けてご使用ください。→別冊「活
用編・困ったときは」17ページ

持ち運びや保管時のご注意

- ー 液晶画面を本体側に向けて閉じてください。
- ー ズームをW側いっぱいにしてレンズ部を収納してください。
- ー レンズキャップを取り付けてください。

■ サイバースhotsオフィシャルWEBサイト
<http://www.sony.co.jp/cyber-shot/>

■ 使用上での不明な点や技術的なご質問
テクニカルインフォメーションセンター
電話：0564-62-4979 (おかけ間違いにご注意ください。)
受付時間：月～金曜日：午前9時～午後8時
土、日曜日、祝日：午前9時～午後5時

1 バッテリーを準備する

必ず本機の電源を切った状態で充電してください。

① バッテリーを入れる。

本機底面

取りはずしつまみ

バッテリーカバーを開ける。

バッテリーの端で取りはずし
つまみを押しながら確実に奥
まで入れる。

閉じる。

② 端子カバーを開け、さらに引き出してDC IN端子へ

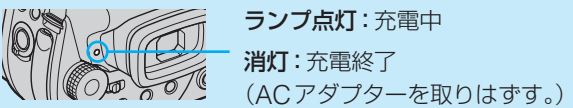
ACアダプター

電源コード

▲マーク

▲マーク

充電表示



ランプ点灯：充電中
消灯：充電終了
(ACアダプターを取りはずす。)

- 付属のバッテリーを使い切ってから、満充電まで温度25℃で約180分です。使用状況
や環境によっては、長くなります。
- フラッシュの充電中もランプが点灯します。

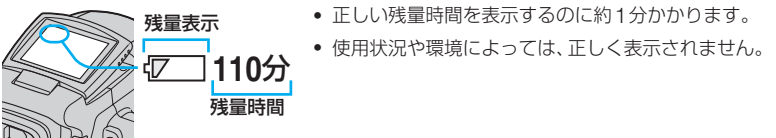
コンセントの電源で本機を使うときは

上図のように本機をコンセントにつないだまま使う。

- ACアダプターはお手近なコンセントにつないでください。不具合が生じたときは、すぐにコン
セントからプラグを抜いてください。
- 使い終わったら、ACアダプターを本機とコンセントから取りはずしてください。
- 電源を切ってもコンセントにつないである限りAC電源は遮断されません。
- ACアダプターを壁との隙間などの狭い場所に設置して使用しないでください。

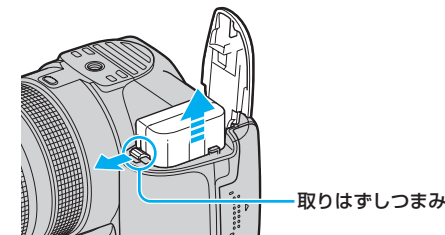
バッテリーの残量を確認するときは

POWERスイッチで電源を入れ、画面で確認する。



バッテリーを取り出すときは

バッテリーカバーを開け、バッテリー取りはずしつまみを矢印の方向に押す。パッテ
リーが落下しないようにご注意ください。



海外で使うときは

付属のACアダプター AC-L15Aは全世界(AC100V～240V・50/60Hz)で使えます。
ただし、地域によっては壁のコンセントに差し込むための変換プラグアダプターが必要
になる場合があります。

コンセント の形状例	主に北米	主にヨーロッパなど
変換プラグ アダプター	不要	必要

AC-L15A

[a] [b]

- 変換プラグアダプター [a] / 電源コンセント
[b]の形状は国や地域によって異なります。
あらかじめ旅行代理店などでおたずねの上、
ご用意ください。
- 電子式変圧器(トラベルコンバーター)は故
障の原因となるので使わないでください。

2 電源を入れ、時計を合わせる

① モードダイヤルを「」にする。

点灯(緑)

POWER

**② POWERスイッチを矢印の
方向にずらし、「ON」にする。**

点灯(緑)

POWER

③ マルチセクターで、時計を合わせる。

1 ▲▼に動かして日付表示順を選び、中央を押して決定する。

2 ◀▶に動かして設定する項目を選び、▲▼に動かして数値を設定して中央を押して決定する。

3 ▶に動かして[実行]を選び、中央を押して決定する。

● 時計合わせを中止するには、[キャンセル]を選んで、中央を押す。

3 記録メディア(別売り)を入れる

本機で使える記録メディアについて

“メモリスティック”

“メモリスティック デュオ”
(メモリスティック デュオ
アダプター使用)

マイクロドライブ/
コンパクトフラッシュカード

本機では記録メディアとして、“メモリスティック”、“メモリスティック デュオ”
(メモリスティック デュオ アダプター使用)、マイクロドライブ、またはコンパクト
フラッシュカード(CFカード)が使用できます。

“メモリスティック”

端子面

「カチッ」と音がするまで奥に差し込む。

マイクロドライブまたはCFカード

端子面

端子部側から差し込む。

メディアを切り換える

CF/CFスイッチ

CF: “メモリスティック”を使って記録／再生するとき
マイクロドライブまたはCFカードを使って記録／
再生するとき

マイクロドライブ/コンパクトフラッシュカードについて

マイクロドライブについては、下記の動作確認を行っております。
日立グローバルストレージテクノロジーズ社製
DSCM-11000 (1GB)
3K4-2 2GB (HMS 360402D 5CF00)
3K4-4 4GB (HMS 360404D 5CF00)
3K6-4 4GB (HMS 360604D 5CF00)
3K6-6 6GB (HMS 360606D 5CF00)

CFカード(CompactFlash Type I, Type II対応)については、動作確認を行っており
ますが、すべてのCFカードの動作を保証するものではありませんのでご了承ください。

- 本機では、各メディア間での画像のコピーはできません。
- “メモリスティック”とマイクロドライブ/CFカードの両方を挿入しておくことができます。た
だし、両方のメディアに、同時に記録することはできません。
- “メモリスティック”について→別冊「活用編・困ったときは」125ページ
- マイクロドライブは、CompactFlash Type IIに準拠した小型、軽量のハードディスクドライブ
です。マイクロドライブについて→別冊「活用編・困ったときは」127ページ
- マイクロドライブおよびCFカードは、必ず本機でフォーマットしてからお使いください。本来
の性能を出せないことがあります。→別冊「活用編・困ったときは」79ページ

記録メディアを取り出すときは

CFカード取りはず
しつまみ

アクセスランプ

“メモリスティック”/CFカードカバーを開け、“メモリス
ティック”を1回押す、またはCFカード取りはずしつまみを押し
てCFカードを取り出す。

アクセスランプ点灯中は
絶対に“メモリスティック”/CFカードカバーを開けたり、電源
を切らないでください。データが壊れることがあります。

4 用途に合わせて画像サイズを決める

1 「」にする。

2 MENU ボタンを押す。

3 ◀に動かして「」(画像サイズ)を選び、▲/▼に動かして画像サイズを選ぶ。

- [画像サイズ]の右に撮影残枚数(静止画撮影時)が表示されます。

4 MENU ボタンを押して、メニュー表示を消す。

MENU ボタン

静止画の画像サイズについて

「画像サイズ」について詳しくは→別冊「活用編・困ったときは」12ページ
お買い上げ時の設定はで示しています。

画像サイズ*	用途の例	撮影可能枚数	プリント時
10M (3888 × 2592)	大切な画像を保存したり、A3/A3 ノビ**サイズへの引き伸ばしやA4サイズ高精細プリントする場合	少ない	精細
7M (3264 × 2176)	A4サイズプリントやA5サイズ高精細プリントする場合		
5M (2784 × 1856)			
3M (2160 × 1440)			
1M (1296 × 864)	写真のL判でプリントする場合より多くの画像を撮影する場合 ホームページ作成用の場合	多い	粗い

- * 本機の画像サイズはすべて、写真の印画紙、ポストカードなどと同じく3:2の横縦比です。
- ** A3よりもひと回り大きいサイズです。A3サイズに余白をつけて印刷することができます。
- 撮影した画像サイズをあとで変更できます([リサイズ]→別冊「活用編・困ったときは」69ページ)。

静止画の撮影可能枚数

画像サイズを変えると静止画の撮影可能枚数が変わります。
詳しくは→別冊「活用編・困ったときは」22ページ



- 撮影可能枚数は、撮影状況によって異なります。

5 簡単に撮る(オート撮影)

構えたかた
ファインダー使用時

液晶画面使用時

ローアングル撮影時

ハイアングル撮影時

1 「」にする。

2 液晶画面を見やすい角度に調節する。

被写体をフレーム中央部におさめる。

3 シャッターボタンで撮影する。

半押ししてピント合わせ
AE/AF ロック表示
点滅 → 点灯

AF 測距枠

ピビッ

深く押し込む
カシャ

ズームするには

ズームリング

- 光学ズームの倍率は5倍までです。最大15倍まで拡大できるデジタルズームもお使いになれます。
[デジタルズーム]の種類と画質について→別冊「活用編・困ったときは」71ページ

ズームリング

AE LOCK/ ボタン

マルチセクター

φ 距離基準表示

FOCUS スイッチ

Q ボタン

6 画像を見る/削除する

1 再生モードにする。

2 画像を選ぶ。

または

画像サイズを表示

再生モードダイヤル

AE LOCK/ ボタン

メインコマンドダイヤル

マルチセクター

サブコマンドダイヤル

Q ボタン

撮影モードに戻るには

- もう1度 (再生) ボタンを押す。
- シャッターボタンを半押しする。
- モードダイヤルを切り換える。

画像を削除するには

- 1 削除したい画像を表示して AE LOCK/ (削除) ボタンを押す。
- 2 ▲に動かして [削除] を選び、中央を押す。



削除を中止するには
[終了] を選び、中央を押す。

拡大して見るときは(再生ズーム)

静止画を再生中に Q (再生ズーム) ボタンを押すと、ズーム(2倍)になる。
ズーム位置変更: マルチセクター (▲/▼/◀/▶)
ズーム倍率変更: サブコマンドダイヤル

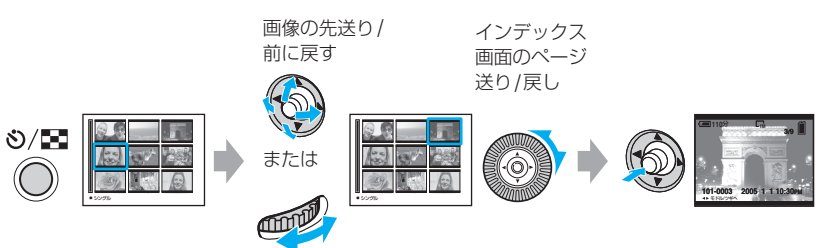


ズーム中止: Q ボタンまたはマルチセクターの中央を押す

- 拡大した画像を保存するには: [トリミング] → 別冊「活用編・困ったときは」70ページ

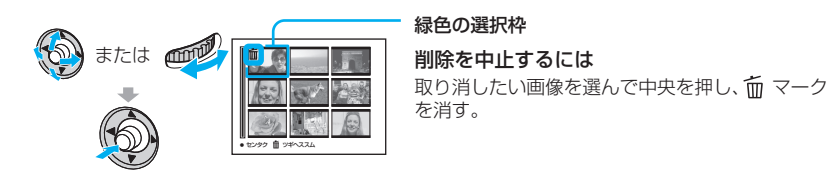
一覧(インデックス)表示で見るときは

(インデックス) ボタンを押し、▲/▼/◀/▶に動かして画像を選ぶ。中央を押すと、シングル画面に戻る。◀/▶に動かしたままにすると、次の画面に移る。



一覧(インデックス)表示で画像を削除するときは

- 1 一覧表示中に AE LOCK/ (削除) ボタンを押し、マルチセクターを▲/▼に動かして [選択] を選び、中央を押す。
- 2 ▲/▼/◀/▶に動かして削除したい画像を選び、中央を押して (削除) マークを付ける。



- 3 AE LOCK/ (削除) ボタンを押す。
- 4 ▶に動かして [実行] を選び中央を押す。

- フォルダ内のすべての画像を削除するには、手順1で▲/▼に動かして [選択] の代わりに [フォルダ内全て] を選んで中央を押してください。